

国際ロータリー第2570地区

行田ロータリークラブ

RI会長：カール・ヴィルヘルム・ステンハマー / ガバナー：野中 弘之

会長：内山俊夫 / 幹事：山本憲作

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会 場：アドバンテスト

行田クラブハウス

クラブ会報委員会

委員長：境野登章 / 副委員長：廣川和夫

委 員：島田修、鈴木貴大、田中敏男

石渡健司、小菅克祥、廣世雅昭

2005～06 国際ロータリーのテーマ
「超我の奉仕」



SERVICE Above Self

第1951回 例 会 (12月15日)

会長挨拶 内山俊夫 会長



皆様こんにちは、本当に寒さが厳しくなりました。年の瀬と重なり何かとお忙しい事と存じますが、まずは健康第一と思ひ、十分に栄養と睡眠と適度な運動を心がけてお過ごしただければ幸いです。

先週の小川義男先生の「こうすれば本好きな子に育つ」講演会におきましては、400名近い来場者があり、また、小川先生の巧みな講演と併せ、誠に盛会でありました。会員各位のご協力に厚く御礼申しあげる次第です。

多くのPTAの保護者に参加いただきました。あるお母さんは「1月の日本TVの『世界一受けたい授業』見るから、今日の話は結構おもしろかった」と反響。また、図書館長からは「タンポポの話しを早速借りにきた参加者がいました」とのこと。図書館ではなく教育関係の図書に話があるとの小川先生のアドバイスがありました。

今回の講演会をとうして、多くのお母さんが子供たちに本を読み聞かせ、つらい時にも本を友にしてしっかりとした人生を歩ける子供たちが育ってくれる事を祈念いたします。

さて、今月は「ロータリー家族月間」です。ロータリーの家族とは？ ロータリアンの配偶者、子供、親族、事務局員の皆様、青少年交換学生、財団学友、米山奨学生など、ロータリーにかかわりの有る人たちであります。そして、共に奉仕活動、親睦活動をし、心を通わせることが出来る家族であります。

今年度行田ロータリークラブに於きましては、家

族委員会を中心に家族親睦バーベキュー例会、家族との「愛・地球博」親睦旅行、日帰り旅行、そして来週は家族参加による「クリスマス家族例会」等を事業として取り上げ、積極的に家族とクラブ会員との信頼と共感を深める活動をいたしております。

身近な家族との深まりをロータリー理解にもつながり活動の源になればと祈念いたしております。今後とも参加とご理解をお願い申し上げます。

家族月間につきましては、ガバナー月信NO6に渡辺栄一クラブ奉仕部門委員長の家族月間によせてとの投稿がございますので、会員の皆様には熟読いただきますようお願い申し上げます。

RI会長ノミニーにウィルキンソン氏

12月5日、国際ロータリー(RI)本部で再度開催された国際ロータリー(RI)会長指名委員会において、カナダ・オンタリオ州トレントンロータリークラブ会員のウィルフリッド J. ウィルキンソン氏(Wilfrid J. Wilkinson)が2007-08年度RI会長ノミニーに選出されました。対抗候補者が出ない限り、2006年1月1日をもって、正式に会長ノミニーとして指名されます。

パキスタンの地震被害者に500万ドルの支援

地元の、そして世界中のロータリークラブと地区が、10月8日にパキスタンで発生した大地震の被害者に、500万米ドルを超える緊急支援をしました。「3,000人以上の地元ロータリアンとローターアクターが、カシミールや北西地方で被害者の窮状に対し、すばやく援助の手を差し伸べた。世界各地から集まったロータリアンが、効果的な活動をしているものの、厳しい冬の中で住まいを奪われた500万人以上の被害者を救うには、さらに多くの支援が必要だと報告しています。さらなる支援を呼びかけています。

本日の講師は…

テーマ 「IP電話と今後の動向」

講 師 アットネット株式会社

(行田ケーブルテレビ業務提携会社)

営業 中山裕平氏

IP電話のお話です。皆様の事業所での電話料金
(次頁へつづく)

はどのくらいかかっているのでしょうか？ 通話料が目に見えて下がるIP電話、次回の例会はIP電話の概略そして放送と通信の融合に関してのお話をさせていただきます。

卓 話

講師紹介 小菅会員

本日の講師の中山祐平様は、1977年埼玉県入間市に生まれ、2000年3月に成城大学経済学部経済学科を卒業し、アットネットホーム株式会社に入社され、営業部に配属になりました。現在の役職は事業推進部、電話事業開発部のスペシャリストとして活躍しています。

「IP電話と今後の動向」

講師 中山祐平様



皆さん今日わ。アットネットホーム株式会社事業推進部電話事業開発部の中山と申します。

今日はこのような貴重なお時間を頂きまして、誠に有難うございます。実は、こういった講師ということで、お話させていただくのは初めての機会です、大変緊張しております。お聞き苦しい点があるかと思いますがご容赦願います。

本日のテーマとして上げさせていただいております、「IP電話と今後の動向」と言うところの話をさせていただきます。

内容と致しましては、会社紹介、次にIP電話というのはこういうものですと、お話しさせて頂いて、よくIPとききますので今後の動向においては大きなキーワードになるかと思っております。ですので、IPで何者なんだろうと、というところを簡単にご説明させていただいた上で、放送中心業界の人たちと、というところと、我々もしくは、ケーブルテレビさん始め、ケーブル業界を支えております今後の展開と、これからの課題というところについて、お話できればと思っております。

1. 会社紹介

私どもの会社は、1999年10月にアメリカのエキサイトアットホームという会社の日本法人という形で、当時は住友商事とジュピターテレコムさんという3社のジョイントベンチャーという形で立ち上がった

会社でございます。

2000年の6月から関東及び九州でインターネットサービスを開始いたしました。2002年の6月にアメリカにあったエキサイトアットホームが倒産したために社名をアットネットホーム株式会社に変更し、完全に日本法人化というか、すべての機能を日本にもってきて、今では日本独自で展開を行っています。

ケーブルテレビを包括する運営会社では、日本では最大規模になるかと思いますが、株式会社ジュピターテレコムの子会社という形で事業を展開しています。

現在、アットネットホーム(株)と提携していただいている全国のケーブルテレビ局は163局あります。行田ケーブルテレビ様とは、2004年2月から、インターネットサービスで事業提携という形で開始させて頂いております。又、IP電話については、2004年11月から開始しています。

2. IP電話って何？

IP電話を一言で説明すると、IPの技術を使った電話サービスということになります。VoIP (Voice over Internet Protocol) 技術を利用した電話サービスです (VoIP技術とは、音声信号をインターネットの伝送方式に変換し、転送する技術を総称したもの)。

実際に代表的な電話の例として、三つの例があります。

イ) 糸電話

アナログ信号で通信を行う。届く距離が制限されてしまうのでたいして使用できません。

ロ) 従来電話

アナログ信号をデジタル信号に変換して通信を行います。

ハ) IP電話の場合

基本的には従来電話と大きく変わりませんが、アナログ信号を専用装置 (EMTA) にてIP化し、IPパケットでの通信を行います。

実際に使用する電話機はほとんど変わりません。ただし音声を変える機械が変わるという認識をもっただけだと思います。

次にIP電話には、電話番号帯に050番号を用いたサービス(セカンダリと呼びます)と、048-000-xxxを用いたサービス(プライマリ)の2種類があります。

プライマリ電話の使用が最近の流れになってきていますが、プライマリについては一定基準の品質を維持しなければならないので、設備投資の面などで非常に大きなハードルになります。現段階では、比較的安価に利用できるセカンダリの方がIP電話なのかなという認識をもっています。

プライマリについては自宅で使用している受話器がそのまま使用できるので、今後においてはNTTに支払っている通話料、基本料などが安くなって行くのではないかと予想を立てています。

(次頁へつづく)

3. そもそもIPって何？

IPとはInternet Protocol (インターネット・プロトコル)の略語で、そのまま直訳すると「世界中のパソコンネットワークの通信規約」となり、デジタルデータを伝送するひとつの方法のルールです。

送信する側はデジタルデータを分割し、パケット(小包)にして、インターネットを通じてひとつひとつ送信する。受け取り側はひとつひとつ受け取ったパケットを復元する。

4. 放送・通信業界のトレンド

いろいろなトレンドがありますが、私どもとして考えているトレンドを5つ上げますと、

イ) メディア利用時間の奪い合い

今まではだいたいメディアと言うと、テレビか新聞ですが、インターネットがこれだけ普及してくると、インターネットの一つのメディアが有利かなと思います。テレビの利用時間は変化しないのですが、携帯電話を含むインターネットの利用時間は過去5年で4倍増えています。テレビの媒体価値が下がりつつある傾向になってきました。

ロ) 地上波デジタルのIP網による再送信

現在テレビで放送されている内容のものが、だんだんデジタルに移行されて、2011年には完全にデジタルに移行されると、総務省からも方針がでています。

ハ) 様々な新しいサービスへの対応

二) 通信業界の放送への参入

ホ) 携帯端末の参入によるメディア利用時間の奪い合い

などがあります。

2006年からは放送業界と通信業界の競争がより激しくなり、さらに携帯端末が参入してくる様相になると考えます。

5. 今後の展開と課題

事業ドメイン・技術ドメインという観点から説明すると、いままでケーブルテレビさんのやられていた事業展開というのは、基本的にテレビから始まりまして、その次にインターネットが入ってきて、今では電話という大きく3つのサービスがでて来るとかと思えます。

テレビについては放送技術を使っただけのテレビサービス、これはアナログ放送になるかと思えます。

次にインターネットについてはIP/ITを使ったサービスになります。電話の方は一部IP/ITを使っていますが、そういう意味では事業ドメイン・技術ドメインの位置付けが明確になっていました。

ところが、今後デジタル放送が始まってきますと、テレビに関してもいままでのようなアナログ、放送技術だけではなくて、IP/IT技術が使われるようになって来るとかでしょう。

インターネットにつきましてはIP/ITが使わ

れるでしょう。電話に関しても今回の話のように、IP/ITの技術を使うようになるでしょう。ですから、今まで明確に事業ドメイン・技術ドメインに分かれていた部分が、一つのIP/ITという切り口においては共通化されていくのではないかとこの流れになっています。

私どもも基本的にはインターネットサービスのプロバイダーとして立ち上がってきた企業なので、こういった企業系の流れを見てみますと、いわゆる事業ドメインというところの、インターネットの流れにとどまってはられないだろうと、電話サービス・テレビサービスの方へと展開して行こうといういろいろな取り組みを配備しているところなんです。

現在課題となっているサービスの多くには、IP/IT技術が必要とされています。

最後に私どもの会社と言うのは、先ほど言った技術ドメインで言うところの、IP/ITと言うところを専門でやらせて頂いて、ケーブルテレビ業界に特化した形でのプロバイダーとしての位置付けで、今後も展開して行きたいと思えます。

テレビ行田様とは全面的な業務提携と言う形でやらせていただいておりますので、今後は地域に根ざした事業展開、あるいは生活に役立つとか、または便利になるとか、と言ったようなサービス展開をしていきたいと思えます。

浮き城アットネットホームという形で、インターネットサービスの方は展開させていただいておりますが、引き続き行田ケーブルテレビ様を宜しくお願い致します。

非常に簡単ではございますが、私の今回の卓話につきましては終わらせていただきます。

ご静聴有難うございました。

委員会報告

吉沢親睦委員長



みなさん今日は、いよいよ来週の金曜日の12月23日にクリスマス例会となっています。美しい音楽と楽しいゲームと、ちょっとした劇をご用意しております。

参加御希望の方は、本日受付でチケットをご購入していただきたいと思えます。一応今日が締め切りとなっていますが、2、3日は大丈夫です。料理等(次頁へつづく)

の注文がありますので、出来るだけ本日申し込んでいただいた方が非常に助かります。ご家族、ご婦人、子供さん、出来るだけ楽しいクリスマス例会になるよう、親睦委員会が頑張っておりますので、皆様、ご協力をお願い致します。

小山会員



みなさん今日は。

「こうすれば本好きな子に育つ」の講演会がみなさんのご協力によりまして成功に終了しましたことに、心から感謝申し上げます。今回のこういった種の行事は、人を集めるのが大変苦労するわけですが、たまたま内山会長がPTA会長ということで、「それじゃやろうかな」とPTAの協力を得て、本当に奥様方には集まっていただきました。

皆様には会場・準備等で色々お世話になりありがとうございました。心からお礼申し上げます。

ありがとうございました。



ニコニコ報告

☆内山会長…次週の家族クリスマス例会は多くの皆様の参加をお願い申し上げます。

中山様、本日の卓話ありがとうございます。

☆山本(憲)幹事…中山様、本日は有り難うございます。

☆渡辺会員…お陰様で本年も健康にて越年できそうです。ありがとうございます。

☆黒淵会員…行田ケーブルテレビ横須賀様、本日はありがとうございます。

☆佐藤会員…中山様ご苦労様です。

☆永島会員…こうすれば「本好きな子供が育つ」小山会員、12月8日には大変ご苦労様でした。行田の文化向上が楽しみです。しかし、学校格差が大変よく見えてしまいました。がんばりましょう。

☆小山会員…こうすれば本好きな子供が育つ「講演会」皆様のご協力心から感謝申し上げます。

☆武笠会員…中山様、卓話ご苦労様です。

☆山田会員…中山様、卓話ご苦労様です。

☆小川会員…中山様、卓話ご苦労様です。

☆大谷会員…寒さ厳しき折、お互い健康にご注意を。

☆小池(利)会員…中山講師、卓話よろしくお願い致します。

☆江袋会員…12月10日に閉村式も終わり来年1月1日に行田市と合併になります。1月14日合併記念式典があります。今後もよろしくお願い致します。

娘が県立大学に合格が決まり親として孝行娘に感謝しています。

☆小沢会員…中山様、卓話ありがとうございます。

☆鈴木(康)会員…中山様、卓話ありがとうございます。

☆島田(修)会員…中山様、卓話ありがとうございます。

☆小島会員…中山様、卓話ありがとうございます。

☆植田会員…中山様、卓話ありがとうございます。

☆宮内会員…中山様、卓話ありがとうございます。

☆横田会員…中山様、卓話ありがとうございます。

☆境野会員…中山様、卓話よろしく願いいたします。

合計¥25000